

令和6年度 成田市立本城小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和6年12月2日～令和7年1月24日

○アンケート対象者 全児童及び各学年抽出1学級保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	94.0%
2 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どういう時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	43.7%
②英語を使って、友達やALTや担任の先生方と話をすること	37.7%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	36.7%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	83.1%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	33.0%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	31.3%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	23.1%
⑧英語でカードなどをつくること	42.2%
⑨英語の文字や単語を読むこと	25.2%
⑩英語の文字や単語を書くこと	22.8%
3 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	81.4%
4 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	88.8%
5 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	92.8%
6 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	93.8%

保護者対象アンケートの結果	
1 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	53.3%
②英語に耳が慣れる	66.7%
③英語に興味をもち、親しむことができる	72.0%
④英語の発音が良くなる	28.0%
⑤中学校で英語の学習になじめる	50.7%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	21.3%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	32.0%
⑧国際的な視野が広がる	37.3%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	14.7%
⑩人の話をよく聞くことができる	9.3%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	9.3%
2 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	78.7%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	14.7%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	5.3%
④その他	1.3%
その他の記述（主なもの）	
・英語に親しみを持てるようにしてほしい。（今現在、子供は楽しく英語を学べているようです）	
・本城小学校では、英語劇の発表などの取り組みをしていただいております。大きくなればなるほど失敗が怖くなり初挑戦は避けたいとなるので、低学年でチャレンジしているのが良いと思います。できたら、こういった取り組みは毎学年続けてもらえたら、思春期での初挑戦（英語を初めて学び始める、など）への不安は和らぐと思います。	
・楽しく学ぶのも大事だと思うが、もう少し書いたり読んだりなどを学ばせていただけると良いかなと思います。"	
・成田市以外の知り合いから、小学1年から英語の授業がある事を羨ましがられますが、その分の授業時間は、別の教科で減らされているのでしょうか？	
・英検へのすすめをしてほしい。	
・成田には国際空港があるので積極的に英語教育を進めてほしいです	
・毎日英語に触れる時間を少しでも多く増やしてもらいたい(読書の時間に英語の読み聞かせをしたり、今月の歌に英語の歌入れたり、清掃の時間に英語の曲をかけるなど)。	
・タブレットを活用して、家庭でも宿題として英語の発音やコミュニケーション方法を習得できるようにしてもらえるとなお良いと思う。	
・英語教育という考えではなく、コミュニケーションツールの一つとしての英語を教えてほしい	
・小1からネイティブによる英語の授業があることが本当にありがたいと思っております。発音やコミュニケーションなどの経験が積めることは何よりも得難いです。ぜひ今後も引き続き宜しくお願いいたします。	